



五感をゆさぶる自然素材と「子どもあそび」の深まり

8月

泥に

「釣れたあー!!」
「何が釣れたのさー!!」
「泥んこさー!!」
「葉っぱさー!!」



木ぎれを釣竿にして
魚釣りっこ



木ぎれを水面にたたきつけて
バシャバシャと水が飛が散る
様子を楽しげだす。



「帽子入れてもいいよ!」
「うん、洗ってあげるからいいよ!」
帽子を泥水につけて汚してあそんだり、
バケツ代わりに泥水をくんであそぶ。



「……」
黙々とバケツに泥水を入れたら、出し
入れ、泥水に座り込んで感触を
楽しんでいる。

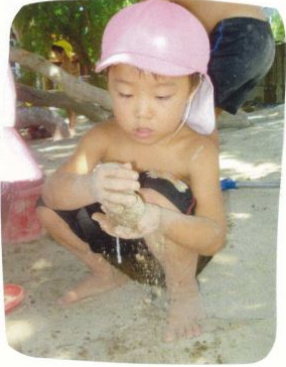
砂

指で地面に絵を描い
たり、砂を集めて山を
作りたり、砂のせり上げ
とした感触を味わっている。



土

・泥団子を作り、
軽いつけに土がでくさん
あそびながら、手で集めて
白砂をまぶしては
なでて、かたい団子
を作ろうとしている。



情感体験

・海に行くとすぐに
波うたがわを裸足
になっていき、波の
音を体で感じなが
ら、波が寄せた
引いた様子を見
て楽しむ。



「うわぁ、すごい!」

・砂浜に座り込んで、きれ
いな貝殻を見つけ拾っている。

